

2020年廃タイヤ（使用済みタイヤ）リサイクル状況

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

1. 発生量

日本国内における2020年（1～12月）の廃タイヤ（使用済みタイヤ）の発生量は、「タイヤ取替え時」「廃車時」の合計で、本数で8,600万本、重量で93万7,000トンと、前年と比較して本数で1,000万本、重量で8万9,000トン減少した。

① タイヤ取替え時

「タイヤ取替え時」の発生量は、新型コロナウイルスによる経済の落ち込み等の影響により、市販用タイヤの販売本数が減少したことを受け、本数で7,300万本、重量で80万6,000トンと、前年と比較して本数、重量ともに約1割減少となった。

② 廃車時

「廃車時」の発生量は、廃車台数の減少により、本数で1,300万本、重量で13万1,000トンと、前年と比較して、本数、重量ともにタイヤ取替え時と同様に約1割減少となった。

2. リサイクル状況

2020年のリサイクル利用量は、化学工場における使用量が前年と比較して3万トン増加したものの、全体では前年より5万4,000トン減少し、合計で91万2,000トンとなったが、廃タイヤ発生量が減少した事により、リサイクル率は97%と3ポイントのアップとなった。

なお、国内の熱利用先が廃タイヤの切断品/破砕品を購入する際の価格は引き続き下落傾向にある。

3. その他

当会が公表しているリサイクル状況は、日本国内で発生した廃タイヤ（使用済みタイヤ）の処理状況を把握するためのものであるため、ここには集計されていないが、近年、国内の熱利用先が海外から廃タイヤの切断品/破砕品を有価購入する状況が続いており、2020年の年間輸入量は約9万9,500トンと、前年より約3,500トン増加した。

以上

1. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のルート別発生量

	2018年				2019年				2020年					
	本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		対前年比(%)	
			本数	重量			本数	重量			本数	重量	本数	重量
タイヤ取替え時	82	892	85	86	81	884	84	86	73	806	85	86	90	91
廃車時	14	140	15	14	15	142	16	14	13	131	15	14	87	92
合計	96	1,032	100	100	96	1,026	100	100	86	937	100	100	90	91

2. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のリサイクル状況

			2018年		2019年		2020年			
			重量(千トン)	構成比(%)	重量(千トン)	構成比(%)	重量(千トン)	構成比(%)	対前年比(%)	
リ サ イ ク ル 利 用	国	原形加工利用	更生タイヤ台用	51	5	51	5	46	5	90
		再生ゴム・ゴム粉	120	12	132	13	115	12	87	
		その他	1	1	0	0	1	1	—	
		小計(A)	172	17	183	18	162	17	89	
	内	熱利用	製紙	446	43	402	39	412	44	102
			化学工場等	66	6	66	6	96	10	145
			セメント焼成用	64	6	70	7	69	7	99
			製鉄	14	1	18	2	16	2	89
			ガス化炉	61	6	56	5	10	1	18
			タイヤメーカー工場	20	2	9	1	2	0	22
			中・小ボイラー	3	1	2	1	2	1	100
	小計(B)	674	65	623	61	607	65	97		
	海外	輸出	中古タイヤ	148	14	158	15	141	15	89
原燃料用チップ/カットタイヤ			3	1	2	1	2	1	100	
小計(C)			151	15	160	16	143	15	89	
リサイクル利用合計(A+B+C)			997	97	966	94	912	97	94	
埋め立て			1	1	1	1	5	1	500	
その他			34	3	59	6	20	2	34	
小計(D)			35	3	60	6	25	3	42	
合計(A+B+C+D)			1,032	100	1,026	100	937	100	91	

※数値は四捨五入しているため、各項目を合算した値は合計(小計)項目の値と一致しない場合があります。

2021年4月23日

廃タイヤの不法投棄状況

(2021年2月末調査結果)

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

1. 調査結果

	2020年		2021年					
	件数	重量 (トン)	件数	重量 (トン)	対前年増減			重量 (トン)
					件数	内訳		
					撤去 完了	新規 案件		
北海道	4	960	4	960	0	0	0	0
東北	20	3,975	19	3,913	-1	1	0	-62
関東甲信越	19	8,538	21	8,592	2	0	2	54
首都圏	9	1,830	9	1,830	0	0	0	0
中部	3	3,650	3	3,650	0	0	0	0
近畿	1	2,000	1	2,000	0	0	0	0
中国	3	365	3	365	0	0	0	0
四国	1	73	1	73	0	0	0	0
九州	10	5,600	8	4,980	-2	2	0	-620
合計	70	26,991	69	26,363	-1	3	2	-628

備考1：従来、不法投棄の行為者が特定されているか否かでの分類を行っていたが、後日行為者が特定された場合、分類変更が生じ全体の増減が分かり難くなるため、2020年2月調査発表分から、分類を一本化した。

2：自治体が不法と認識しているもので、1件あたり、1,000本以上の案件を集計。

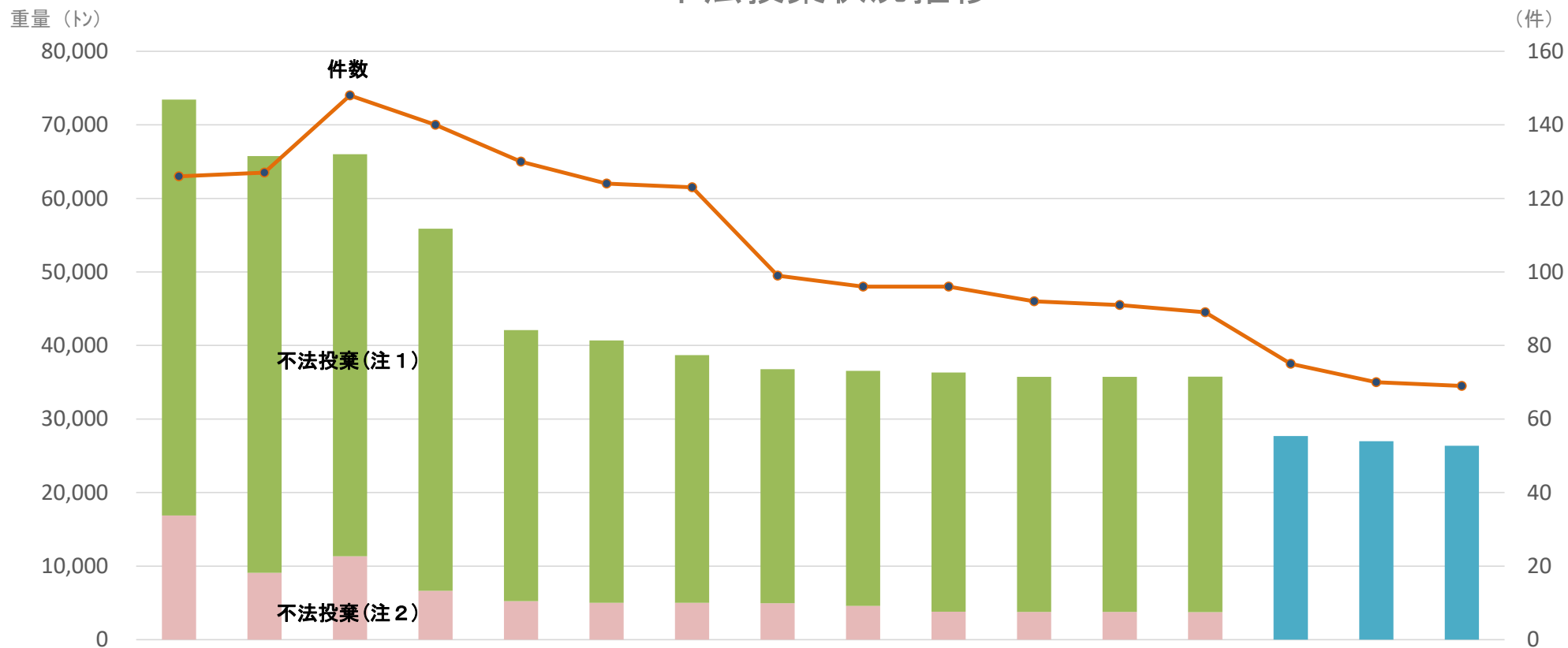
3：廃タイヤの重量は、10kg/本として集計。

2. まとめ

2021年2月時点での合計数量は、69件、26,363トン。

昨年の調査時と比較して、1件減少（内訳：撤去完了3件、新規案件2件）、628トン減少となった。

不法投棄状況推移



		2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
不法投棄	(注1)	56,580	56,660	54,670	49,231	36,858	35,693	33,669	31,831	31,948	32,535	31,944	31,966	32,026	24,492	26,991	26,363
	(注2)	16,870	9,090	11,350	6,648	5,241	4,996	5,008	4,948	4,589	3,794	3,784	3,775	3,745	3,185		
件数		126	127	148	140	130	124	123	99	96	96	92	91	89	75	70	69

注1: 不法投棄のうち、行為者が特定されているもの(旧: 不法集積)
 注2: 不法投棄のうち、行為者が特定されていないもの(旧: 不法投棄)